

令和3年7月30日現在

2022年度 人文社会科学部入試実施方法について

現在のところ、2022年度人文社会科学部の入試については、新型コロナウイルス感染予防対策を講じたうえで、募集要項に記載の方法で実施予定です。

必ずマスクを着用して受験してください。

また、対面での試験において以下の方は受験できませんのでご了承願います。

- ・ 試験実施当日に37.5℃以上の熱がある方。
- ・ 新型コロナウイルス感染症が疑われる症状を自覚している方。（強いだるさ（倦怠感）、息苦しさ、のどが痛い、咳や痰が出る、味覚・嗅覚に異常がある等）
- ・ PCR検査で陽性と判定された方で、厚生労働省が定める「退院に関する基準」を満たしていない方。（参考 <https://www.mhlw.go.jp/content/000745527.pdf>）
- ・ 試験実施日までに保健所等から濃厚接触者に該当するとされたが、PCR検査を未受診の方。
- ・ 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水痘、風疹等）に罹患し治癒していない方。
- ・ 外国から日本に入国し、2週間を経過していない方。

上記いずれの場合も入学検定料の返還は行いません。また一般選抜を除き、追試験等の特別措置はございません。一般選抜の追試験につきましては改めてホームページにて告知します。

また、3密を避け、マスク着用、手洗い、うがいの励行など、感染防止に十分注意して試験に臨んでください。

試験当日は、保護者等のための控室は準備いたしません。昼食等のために食堂は使用できません。

新型コロナウイルスの感染拡大等のため、当初予定していた**対面での入試が実施できない**場合は、以下のように試験方法を変更します。

この場合は、各試験実施日の2週間前までに選抜方法等の詳細をホームページにて告知します。

必ず、最新情報を定期的に本学ホームページで確認してください。

対面での入試が実施できない場合の試験方法(入学者の選抜)

一般選抜前期日程

人文社会科学科人文科学コース

個別試験等の国語・外国語は実施しません。令和4年度大学入学共通テストの成績(900点)及び調査書を総合して判定します。活動報告書の評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。

大学入学共通テストの配点を次のとおり変更します。

国語(200点→350点), 外国語(200点→350点), 合計(600点→900点)

人文社会科学科国際社会コース

個別試験等の小論文は実施しません。令和4年度大学入学共通テストの成績(600点)及び調査書を総合して判定します。活動報告書の評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。

人文社会科学科社会科学コース A 選抜・B 選抜

個別試験等の小論文は実施しません。令和4年度大学入学共通テストの成績(800点)及び調査書を総合して判定します。活動報告書の評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。

一般選抜後期日程

人文社会科学科人文科学コース

個別試験等の面接は実施しません。令和4年度大学入学共通テストの成績(500点)及び調査書を総合して判定します。

人文社会科学科国際社会コース

個別試験等の面接は実施しません。令和4年度大学入学共通テストの成績(500点)及び調査書を総合して判定します。

学校推薦型選抜 I

入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、以下の選抜方法により行います。

人文社会科学科人文科学コース

個別試験の外国語（英語）・面接を実施せず、志願理由書など事前の提出書類の内容に加えて、追加課題を課します。

課題の内容・提出方法・提出期限等は、出願締切後、志願者本人に通知します。なお、課題提出後、必要に応じて電話等により、提出物の内容について質問・確認を行う場合があります。電話等による質問・確認の日程は追ってお知らせします。対面の場合の試験日とは異なる日程となる場合がありますのでご注意ください。

対面試験の場合の配点「外国語（英語）50 点」「面接 200 点」を「追加課題 250 点」に変更します。出願書類・追加課題により総合的に判定します。

人文社会科学科国際社会コース：A 選抜

対面での口頭試問を含む面接を実施せず、調査書、推薦書、志願理由書及び学修計画書を総合して判定します。口頭試問を含む面接（200 点）を、書類審査（200 点）に変更します。

人文社会科学科国際社会コース：B 選抜

対面での面接を実施せず、オンライン等による面接（200 点）、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。面接は、集団面接ではなく個人面接で行います。調査書、推薦書及び志願理由書は面接の資料とします。

人文社会科学科社会科学コース

対面での面接を実施せず、オンライン等により口頭試問を含む面接を行います。口頭試問を含む面接は個人面接の方法で行います。配点等に変更しません。

※オンラインによる試験に関する準備事項は本紙の 10 ページに記載しておりますので、必ず事前にご確認ください。

学校推薦型選抜 II

人文社会科学科社会科学コース

令和 4 年度大学入学共通テストの成績（500 点）、オンラインによる面接（200 点）に加え、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。

※オンラインによる試験に関する準備事項は本紙の 10 ページに記載しておりますので、必ず事前にご確認ください。

総合型選抜 I

入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、以下の第 1 次選抜及び第 2 次選抜により行います。

人文社会科学科社会科学コース

第 1 次選抜が対面で実施できない場合

講義理解力試験（小論文）は実施しません。志願理由書の評価（100 点）のみで判定を行います。

第 2 次選抜が対面で実施できない場合

ゼミナール活動適性試験及び作文は実施しません。第 1 次選抜における講義理解力試験（小論文，100 点）の結果及び、オンラインによる個人面接と志願理由書の総合的な評価（100 点）により判定します。

なお、第 2 次選抜においては、対面で実施する場合であっても、状況によりゼミナール活動適性試験を実施せず、講義理解力試験（小論文，100 点）の結果及び、作文（100 点）及び面接（100 点）により判定を行う場合があります。

また、対面、非対面いずれの場合においても、第 1 次選抜を対面で実施していない場合は、講義理解力試験（小論文）の結果は利用しません。

第 1 次選抜を対面で実施していない場合において、第 2 次選抜を 10 月 16 日（土）及び 10 月 17 日（日）の 2 日間にわたって実施する場合があります。

※オンラインによる試験に関する準備事項は本紙の 10 ページに記載しておりますので、必ず事前にご確認ください。

私費外国人留学生選抜

人文社会科学科人文科学コース

個別試験等にあたる日本語・面接は実施しません。日本留学試験と成績証明書などの提出書類を総合して判定します。

日本留学試験の配点を次のとおり変更します。

日本語（記述）（60 点 → 360 点），総合科目（100 点 → 200 点），合計（560 点 → 960 点）

人文社会科学科国際社会コース

従来、対面での個別試験等を課していないため、選抜方法・配点の変更はありません。

人文社会科学科社会科学コース

個別試験等にあたる面接は実施しません。日本留学試験成績（500点）と提出書類【追加書類の志願理由書】（500点）の内容で判定します。追加書類の志願理由書は、11から12ページをA4サイズで両面印刷してください。提出方法の詳細については、別途案内します。

編入学試験

人文社会科学科人文科学コース：書類審査（200点）

志願理由書等の出願書類の内容を総合して判定します。

人文社会科学科国際社会コース：書類審査及びオンライン面接の総合評価（100点）

対面での面接を実施せず、オンライン等による面接（100点）及び志願理由書等の出願書類を総合して判定します。志願理由書等は面接の資料とします。

人文社会科学科社会科学コース：書類審査及びオンライン面接の総合評価（200点）

書類審査及びオンライン面接の総合評価（200点）により判定します。書類審査は志願理由書を評価します。

※オンラインによる試験に関する準備事項は本紙の10ページに記載しておりますので、必ず事前にご確認ください。

対面での入試が実施できない場合の「入学者選抜方法と評価する能力」を以下のとおり示します。

人文科学コース

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	活動報告書			◎	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト	◎	○		

「主体性・多様性・協働性」及び「関心・意欲」は評価しません。

学校推薦型選抜 I

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
追加課題	◎	○	◎	○

私費外国人留学生選抜

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
日本留学試験	○	○		

国際社会コース

一般選抜（前期日程）

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	活動報告書			○	○

一般選抜（後期日程）

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト	◎	○		

「主体性・多様性・協働性」及び「関心・意欲」は評価しません。

学校推薦型選抜 I (A 選抜)

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
書類審査		○	○	○

「知識・技能」は、学校からの推薦を以て水準に達したものとみなし、本選抜内では評価しません。

学校推薦型選抜 I (B 選抜)

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
面接	◎	◎	○	○

私費外国人留学生選抜

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
日本留学試験	◎	○		

社会科学コース

一般選抜 (前期日程)

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	活動報告書			○	○

学校推薦型選抜 I

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
口頭試問を含む面接	○	◎	○	○

学校推薦型選抜Ⅱ

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	面接		◎	○	○

総合型選抜Ⅰ

第1次選抜において評価する能力

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
志願理由書		◎	○	◎

第2次選抜において評価する能力

① 対面で実施しない場合

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
講義理解力試験（小論文）※1	○	◎		
面接		◎	○	○

② 対面で実施するが、ゼミナール活動適性試験を実施しない場合

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
講義理解力試験（小論文）※1	○	◎		
作文	○	◎	○	
面接		◎	○	○

③ 対面で実施し、ゼミナール活動適性試験も実施するが、第1次選抜は対面で実施しなかった場合

選抜方法	評価する能力			
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
ゼミナール活動適正試験	○	◎	◎	○
作文	○	◎	○	
面接		◎	○	○

※1 第1次試験を対面で実施しない場合は、講義理解力試験（小論文）による評価項目は含めません。

私費外国人留学生選抜

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
日本留学試験		◎	○		
本学が実施する個別試験等	志願理由書		◎	○	○

オンラインによる面接の準備について

オンライン面談，オンライン面接は，Microsoft Teams で行います。事前に以下の環境を準備いただきます。詳細は変更の際にホームページにてお知らせします。

- ・パソコン・タブレット・スマートフォン等（パソコンを推奨します。）

必要スペックは以下のアドレスを参照

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/hardware-requirements-for-the-teams-app>

- ・ネットワーク環境（安定したインターネット接続環境）
- ・マイク（PC 内蔵のもので可）
- ・Web カメラ（PC 内蔵のもので可）
- ・対応ブラウザは以下のアドレスから Web クライアントの項目をご確認ください。

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/get-clients#web-client>

※ 通信にかかる費用は受験者負担となります。

※ オンラインで行うことになった場合，事前に接続テストを実施することがあります。接続テストについては別途お知らせします。

※ ネットワーク環境の準備等に関するご相談・ご質問は入試課（088-844-8153）までご連絡ください。

2 入学後の学習計画を具体的に述べてください。